

高校生が常願寺川で外来種駆除を実施

- 富山県立中央農業高等学校と片山学園高等学校の生徒が中心となって、活動しているボランティア団体「河川環境を守り隊」が常願寺川で外来種駆除を行います。
- 今回の活動は、富山県立中央農業高等学校の生徒を主とした約70名による外来種オオキンケイギクの駆除となります。
- 立山町と国土交通省富山河川国道事務所が活動協力、支援を行っています。

●実施概要

- ・日 時 平成28年6月5日(日) 9:30～
- ・集合場所 常願寺ハイツさわやかスポーツ広場駐車場
- ・活動場所 中新川郡立山町泊新 雷鳥大橋下流
(詳細は、別紙をご覧ください。)

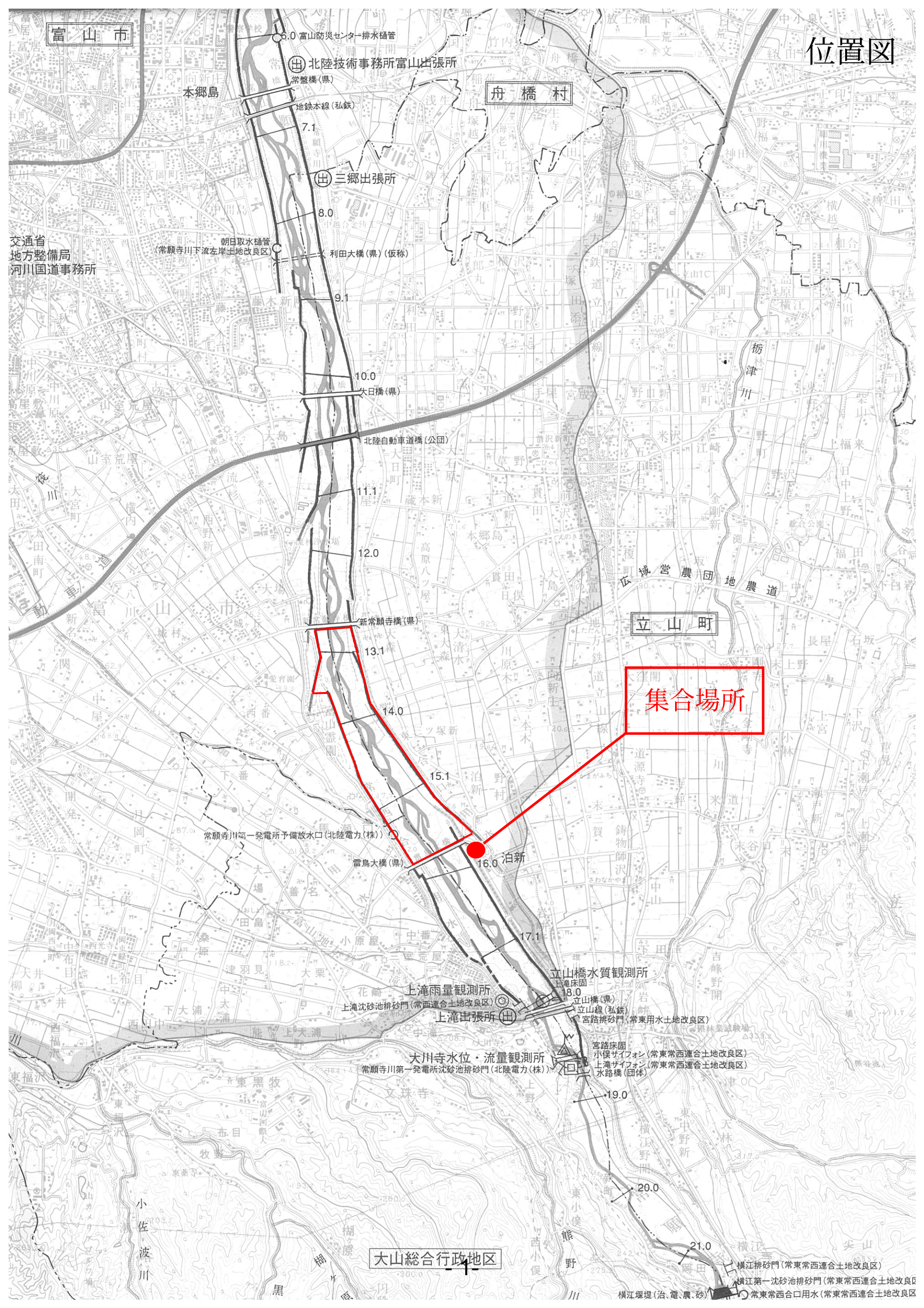


オオキンケイギク

お問い合わせ先

- 占用調整課長 桐生 篤 TEL: 076-443-4765 (直通) FAX: 076-443-4721
- 河川環境を守り隊 石黒 友一 TEL: 076-483-1911 (富山県立中央農業高校内)

位置図



「河川環境を守り隊」とは？

「河川環境を守り隊」は、平成24年に河川ボランティア・サポート・プログラムの活動団体として登録された団体であり、富山県立中央農業高等学校と片山学園高等学校の生徒が中心となって、活動を行っています。

活動内容は、河川敷に生えている外来種オオキンケイギクの駆除や清掃活動等を行っております。

「オオキンケイギク」とは？

キク科 北アメリカ原産の植物で、5月～7月頃にかけて、鮮やかな黄色の花をつけます。多年生草本で、高さは、30センチから70センチ程度。1880年代に観賞用、緑化用に導入されたものが野生化し、現在全国的に分布しています。繁殖力が強く、日本在来の植物を駆逐するなど生態系に悪影響を与える恐れがあることから外来生物法による「特定外来生物」（いわゆる外来種）に指定されています。

「河川ボランティア・サポート・プログラム」とは？

河川内のゴミ拾いや除草活動などを通じて環境美化・川に親しんでもらい、地域にふさわしい「わがまち川づくり」をしてもらうことが目的。

実施団体・協力市町村・富山河川国道事務所の3者で協力し活動します。

活動に必要な用具の準備や、ボランティア活動保険料負担、ゴミ処理などは、市町村と国で行います。